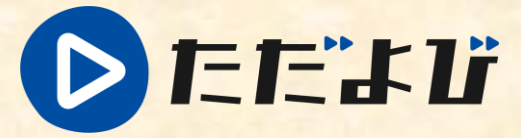


化学基本事項まとめ(理論分野)



1-14 酸, 塩基の定義, 価数, 強弱

1-15 中和反応と塩の分類

1-16 塩の水溶液の性質

1-17 pH, pOH

1-18 中和滴定①量的関係, 滴定用ガラス器具

1-19 中和滴定②滴定曲線, pH指示薬

1-20 中和滴定③逆滴定

問

次の文章を読んで、以下の(1)、(2)に答えよ。

濃度が未知のアンモニア水を(a)を用いて、25.0 mL正確にはかりとった。これを(b)に入れて純水を加え、正確に1.0 Lとした。この希釈した溶液を(a)を用いて10.0 mL正確にはかりとり、(c)に入れた。これに指示薬を数滴加え、(d)を用いて0.10 mol/Lの塩酸で中和滴定した結果、20.0 mLの塩酸を中和するために要した。

- (1) 上の文章中の(a)～(d)にあてはまる実験器具名を答えよ。
- (2) (a)～(d)の実験器具の中で内部が純水にぬれたままでもよい器具はどれか。a～dの記号ですべて答えよ。
- (3) 下線部のアンモニア水のモル濃度〔mol/L〕を有効数字2桁で答えよ。

(奈良女子大)